

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
当社商品をセッティングしていただくためにこのガイドをよくお読みください。
この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、右記お客様
相談窓口にお気軽にお申し付けください。

**必ず、このステップから
始めてください。**

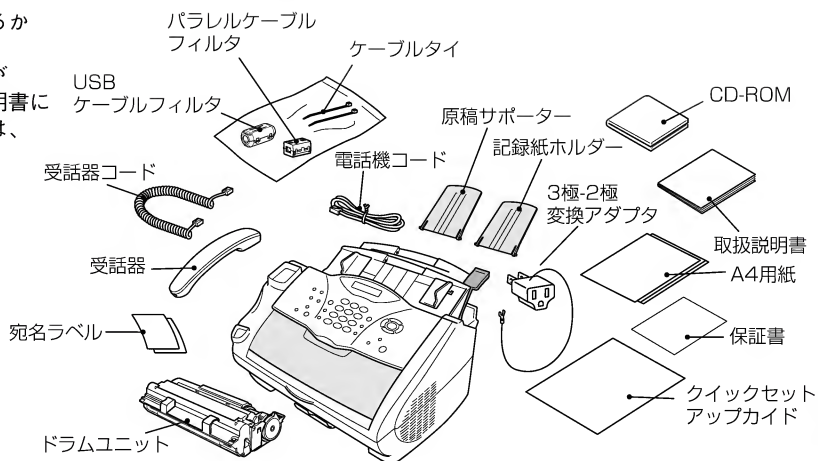
1.商品を確認する

注意

次の物が揃っているか
確かめてください。
万一、足りない物が
あったり、取扱説明書に
落丁があったときは、
お客様相談窓口
0120-143410 に
ご連絡ください。

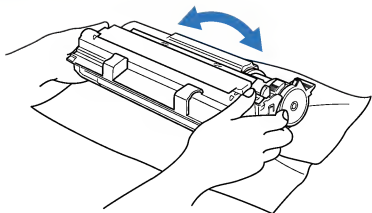
注意

パラレルケーブル、
USBケーブルは
別売品となります。

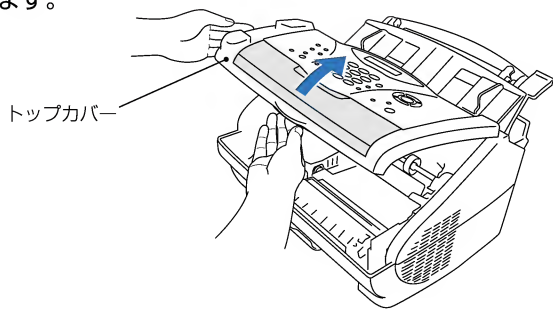


2.ドラムユニットを取り付ける

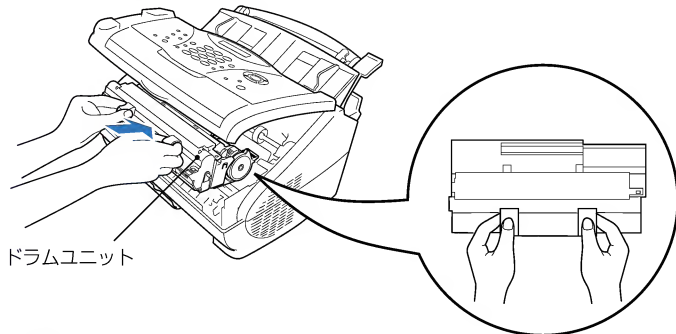
- 1 ドラムユニットを袋から取り出し、トナーがカートリッジ内で均一に分散するように、左右に軽く、5、6回振ります。



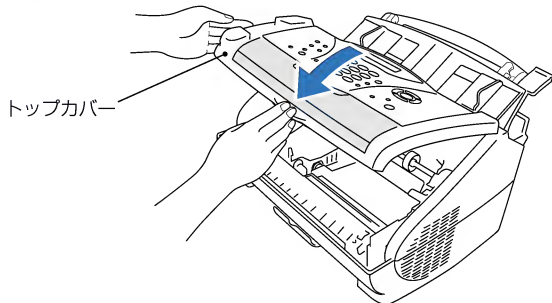
- 2 トップカバーを開けます。



- 3 ドラムユニットを図のように取り付けます。



- 4 トップカバーを閉じます。



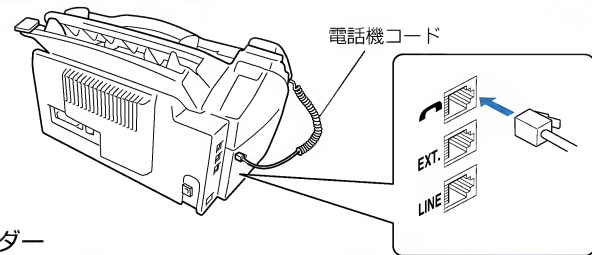
お客様相談窓口 0120-143410

●受付時間／午前10:00～12:00 午後1:00～5:00

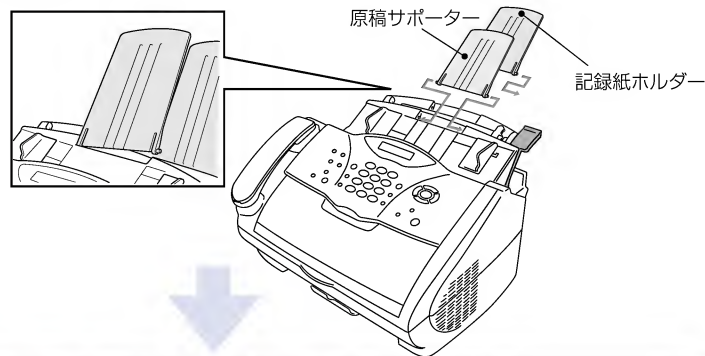
●営業日／月曜日～金曜日（土日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。）

3.本体をセットする

- 1 受話器を接続します。

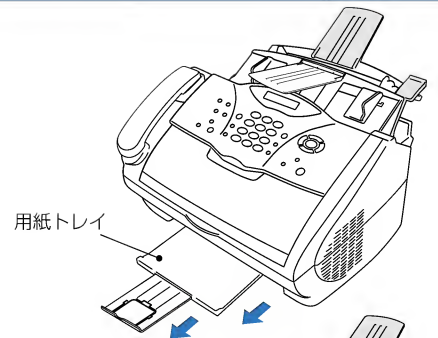


- 2 原稿サポーターと記録紙ホルダーを取り付けます。

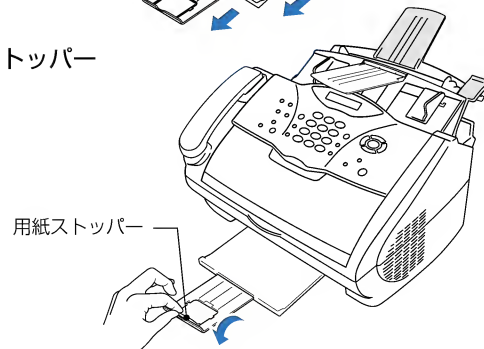


4.記録紙をセットする

- 1 用紙トレイを2段階に引き出します。



- 2 A4サイズを使用する場合は、用紙ストッパーを手前に引き出して伸ばします。



- 3 使用する記録紙サイズにガイド幅を合わせます。

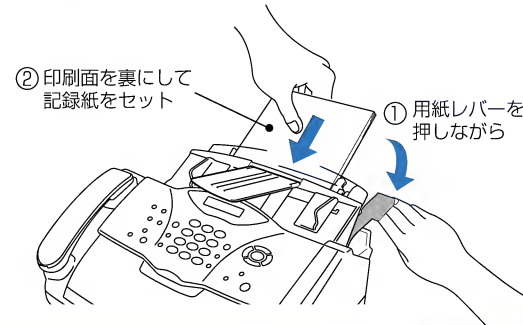


- 4 記録紙をよくさばきます。

- 5 用紙レバーを下に押しながら、その状態で記録紙をセットします。

参考

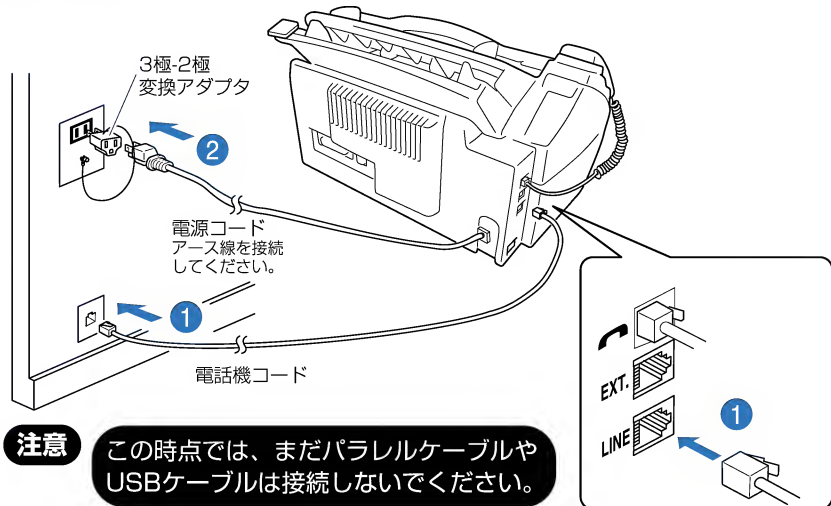
記録紙をセットするときには、印刷面を裏にしてセットします。また、記録紙の高さが記録紙ガイドよりも下にくるようにしてください。給紙カセットにはA4サイズ普通紙（75g/m²）で約200枚までの記録紙をセットすることができます。



5. 本機と接続する

- 1 付属の電話機コードを本体側面の回線接続(LINE)端子と、壁側の電話機コンセントに「カチッ」と音がするまで差し込みます。
- 2 電源コードを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。
接続が正しく行われると、自動的に回線を識別して回線設定が行われます。

注意 必ず ① → ② の順に接続してください。



注意 この時点では、まだパラレルケーブルやUSBケーブルは接続しないでください。

注意

下記のメッセージがディスプレイに表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま10分以上放置すると、回線種別は「PB」(ブッシュ回線)に設定されます。

デンワキ コードヲ

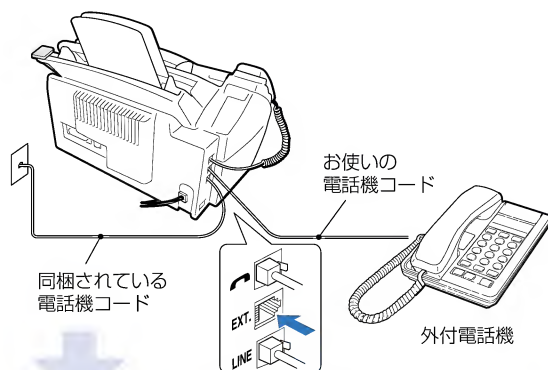
セツゾク シテクダサイ

注意

下記のメッセージがディスプレイに表示されたときは、自動的に回線種別を設定することができませんでしたので、手動で設定する必要があります。取扱説明書の24ページを参照して、手動で回線種別を設定してください。

ガイセンセテイ シテクダサイ

- 3 ご使用の電話機のコードをEXT端子へ「カチッ」と音がするまで差し込みます。
(この操作は、お使いの電話機を、本機(MFC-4800J)に接続する場合のみ必要となります。)



6. 日付・時刻を合わせる

- 1 **Menu Set** (1) (1) を押します。

1. トケイ セット

- 2 年号(西暦の下2桁)を入力します。
例: 2002年の場合は「02」

ネン:02

- 3 **Menu Set** を押して月を2桁で入力します。
例: 5月の場合は「05」

ツキ: 05

- 4 **Menu Set** を押して日付を2桁で入力します。
例: 3日の場合は「03」

ヒツケ: 03

- 5 **Menu Set** を押して時刻(24時間制)を入力します。
例: 午後3時25分の場合は「15:25」

ジヨク: 15:25

- 6 **Menu Set** を押します。

ウケツケマシタ

- 7 **停止/終了** を押して登録を終了します。

参考

入力を間違えたときは、**停止/終了** を押して ① からやり直してください。

7. 名前と電話番号を登録する

発信元登録を行うと、ファクス送信したとき、登録した情報(お客様の名前と電話番号)が相手側の記録紙にプリントされます。

- 1 **Menu Set** (1) (2) を押します。

2. ハッシンモ トウロク

ファクス:

デンワ:

ナマエ:

ウケツケマシタ

- 2 ファクス番号を入力して **Menu Set** を押します。

を押すとスペースが入ります。

を押すとカーソルが前に戻り、カーソル位置の文字を修正できます。

- 3 電話番号を入力して **Menu Set** を押します。

- 4 名前を入力して **Menu Set** を押します。

- 5 **停止/終了** を押して登録を終了します。

参考

入力を間違えたときは、**停止/終了** を押して ① からやり直してください。

参考

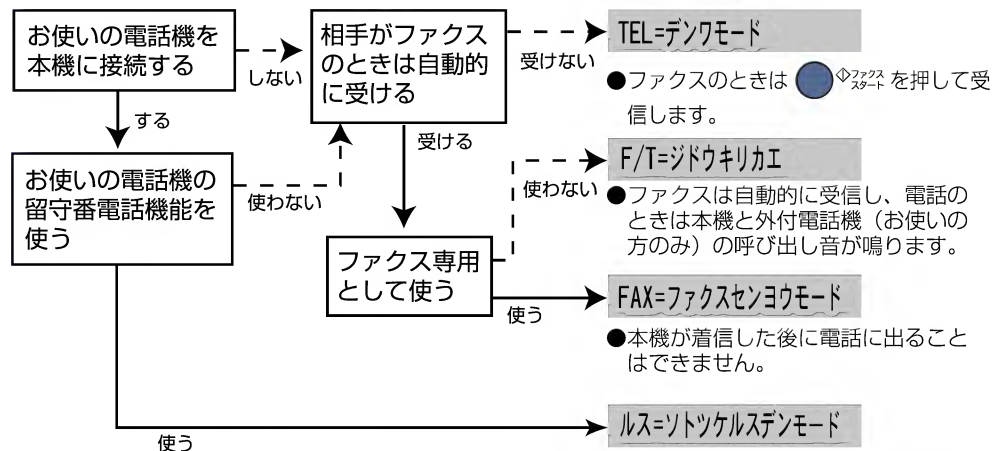
詳しい入力方法については、取扱説明書の29ページを参照してください。

<文字配列表>

押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	アイウエオ	カキクケコ	サシスセソ	タチツテト	ナニヌネノ	ハヒフヘホ	マミムメモ	ヤユヨ	ラリルレロ	ワヲン	*	#	!	~	0	9
②	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ
③	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ
④	ム	メ	モ	パ	ピ	プ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ
⑤	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム
⑥	メ	モ	パ	ピ	プ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ
⑦	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ
⑧	モ	パ	ピ	プ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ
⑨	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
⑩	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	パ	ピ	プ	ク	ケ	コ
⑪	ワ	ヲ	ン	*	#	!	~	0	9	8	7	6	5	4	3	2
⑫	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑭	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑮	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑯	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑰	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑱	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑲	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9
⑳	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#	!	~	0	9

8. 受信モードを選ぶ

本機の使用目的に応じて受信モードを選びます。



- 1 **受信モード** を押してモードを選択します。

- 2 **停止/終了** を押して操作は終了です。

参考

受信モードの詳細については、取扱説明書の88ページを参照してください。

本機のセットアップはこれで完了しました。
プリンタとして使用する場合は、それぞれ
以下のページにお進みください。

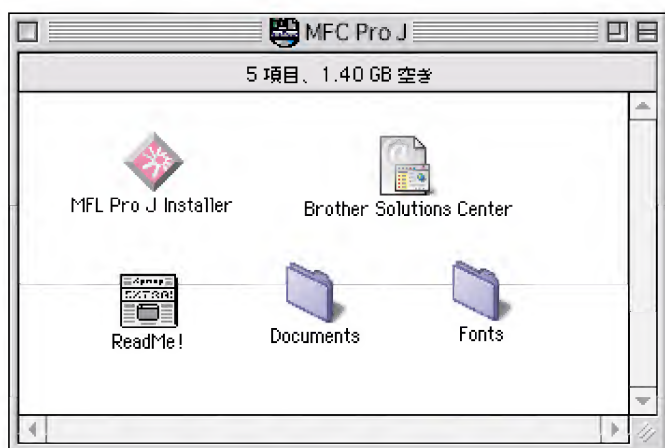
Macintosh™ユーザーの方 **3** ページ

Windows®ユーザーの方 **4** ページ

- ❗ ここでの作業をする前に、1ページと2ページの作業がすべて終了していることを確認してください。
- ❗ ここでの作業は、本機をプリンタとして使用する場合に、必ず事前に行う必要があります。
- ❗ アンインストールや最新の技術情報は、CD-ROMにある「README」をご覧ください。
- ❗ インストールに関する問題が発生した場合は、<http://solutions.brother.co.jp>にアクセスしてください。
- ❗ Windows® XPおよびMac OS® Xへの対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
<http://solutions.brother.co.jp>

〔Macintosh™ ユーザーの方〕

CD-ROMの内容



● MFL-ProJ Installer

MFL-ProJには以下の機能が含まれています。本機（MFC-4800J）とMacintosh™を接続する場合は、必ずインストールしてください。

- ・プリンタドライバ
プリンタとして使用する場合に必要です。
- ・PC-FAXソフトウェア
PCからファクスを送る場合に必要です。

● Brother Solutions Center

インターネット経由でMFCの最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができるWebサイトへリンクします。

● ReadMe!

重要な情報とトラブルシューティングのヒントを得ることができます。

● Documents

本機（MFC-4800J）の取扱説明書を閲覧することができます。

● Fonts

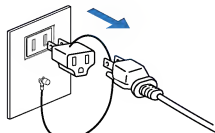
ブラザーオリジナルの和文書体が収録されています。

MFL-ProJをインストールする

MacOS® 8.6/9.0/9.0.4/9.1 ユーザーの方

Macintosh™ ユーザーの方は、QuickDraw® ドライバをインストールする必要があります。

- 1 本機（MFC-4800J）の電源コードを電源コンセントから外す** **重要**
本機の電源コードを電源コンセントから外します。インターフェースケーブルが接続されている場合は、インターフェースケーブルも本機から外します。

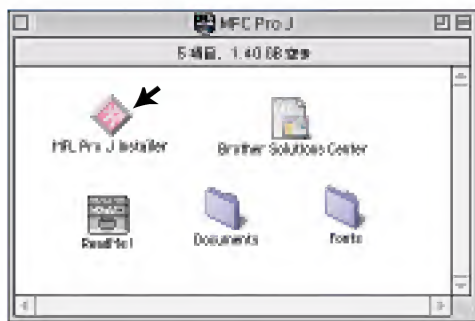


- 2 Macintosh™の電源を入れる**
本機の電源スイッチが「OFF」になっていて、かつ、Macintosh™の電源が入っていることを確認します。

- 3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする**

- 4 MFL ProJをインストールする**

画面が表示されたら、「MFL ProJ Installer」をダブルクリックしてプリンタドライバをインストールします。インストールが完了したら、Macintosh™の再起動を指示する画面が表示されます。



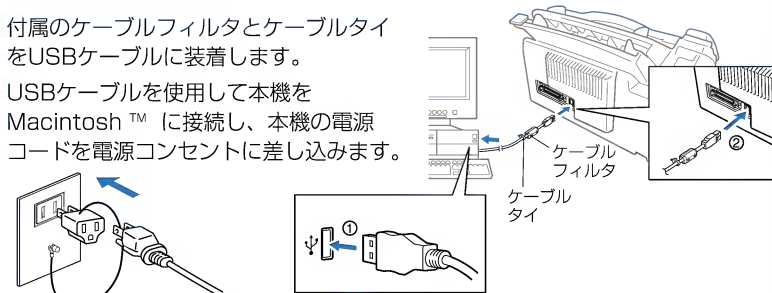
- 5 Macintosh™を再起動する**

Macintosh™を再起動すると、Macintosh™は新しいドライバを認識することができます。

- 6 USBケーブルを接続し、本機（MFC-4800J）の電源コードを電源コンセントに差し込む**

- 6-a** 付属のケーブルフィルタとケーブルタイをUSBケーブルに装着します。

- 6-b** USBケーブルを使用して本機をMacintosh™に接続し、本機の電源コードを電源コンセントに差し込みます。



USBケーブルは別売品となります。

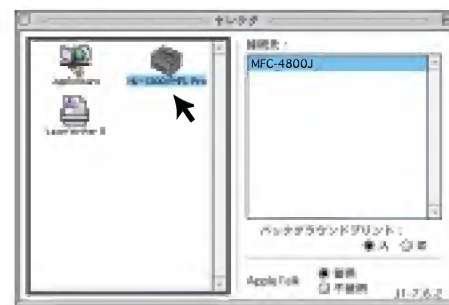
- 7 プリンタを選択する**

- 7-a** 「アップル」メニューから「セクタ」を選択します。

- 7-b** インストールした「HL-1200/MFL Pro」アイコンをクリックします。（アイコンの色が強調表示されます）

- 7-c** 「セクタ」の右の欄にあるプリンタ名を選択します。

- 7-d** 「セクタ」を閉じます。



これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。

本機をプリンタとしてご使用できます。

- ❗ ここでの作業をする前に、1ページと2ページの作業がすべて終了していることを確認してください。
- ❗ ここでの作業は、本機をプリンタとして使用する場合に、必ず事前に行う必要があります。
- ❗ アンインストールや最新の技術情報は、CD-ROMにある「README」をご覧ください。
- ❗ インストールに関する問題が発生した場合は、<http://solutions.brother.co.jp>にアクセスしてください。
- ❗ Windows® XPおよびMac OS® Xへの対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
<http://solutions.brother.co.jp>

〔Windows® ユーザーの方〕

CD-ROMの内容



●MFL-ProJ / 取扱説明書

MFL-ProJには以下の機能が含まれています。本機とPCを接続する場合は、必ずインストールしてください。

- ・プリンタドライバ
プリンタとして使用する場合に必要です。
- ・PC-FAXソフトウェア
PCからファクスを送る場合に必要です。

●バンドルソフトウェア

以下のユーティリティソフトウェアをご利用いただけます。

- ・Automatic E-Mail Printing
E-Mailを自動的にダウンロードして、指定時刻に自動受信、自動印刷するソフトウェアです。
- ・TransLand/EJ・JE Ver.4.0(体験版)
英日・日英翻訳ソフトウェアです。

●バンドルボーナスフォント

ブラザーオリジナルの日本語TrueTypeフォントが収録されています。

●ソリューションセンター

インターネット経由でMFCの最新情報を見たり、最新データのダウンロードをすることができるWebサイトへリンクします。

MFL-ProJをインストールする

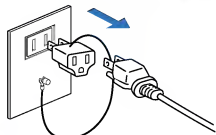
Windows® 95/98/2000ユーザーの方

Windows NT®ユーザーの方は、6ページにお進みください。

Windows® 95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方①

1 本機（MFC-4800J）の電源コードを電源コンセントから外す **重要**

本機の電源コードを電源コンセントから外します。インターフェースケーブルが接続されている場合は、インターフェースケーブルも本機から外します。



2 コンピュータの電源を入れる

Windows® 2000 Professionalをご使用の場合は、アドミニストレータ権限でログインする必要があります。

3 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます（モデル名画面が表示された場合は、モデル名をクリックします）。

画面が表示されないときは「マイコンピュータ」から「CD-ROM」をダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてから画面を表示させてください。

3-a

メイン画面から「MFL-ProJ / 取扱説明書」をクリックします。



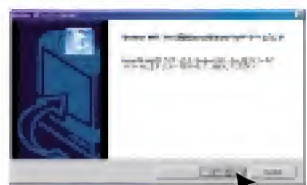
3-b

右の画面が表示されます。「MFL-ProJのインストール」をクリックしてMFL-ProJのインストールを開始します。



3-c

右の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



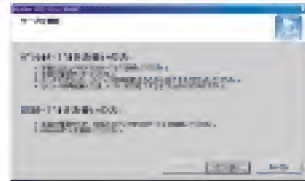
3-d

右の画面が表示されます。「標準」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。

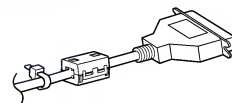


3-e

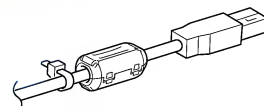
ケーブル接続画面が表示されます。以降の操作は、お使いのケーブルによって違ってきます。



- パラレルケーブルをお使いの方は、5ページの「パラレルケーブルをお使いの方」に進んでください。



- USBケーブルをお使いの方は、5ページの「USBケーブルをお使いの方」に進んでください。



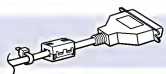
パラレルケーブルとUSBケーブルは別売品です。

重要

インストール中にエラーメッセージが表示された場合、または、以前にMFL-ProJをインストールされたことがある場合は、いったんMFL-ProJをアンインストールする必要があります。スタートメニューから「プログラム」 - 「Brother」 - 「Brother MFL-ProJ」 - 「Uninstall」の順に選択し、画面に表示される指示に従ってください。

Windows[®] 95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方②

⇒パラレルケーブルをお使いの方



注意 IEEE 1284に適合したパラレルインターフェースケーブルをご使用ください。

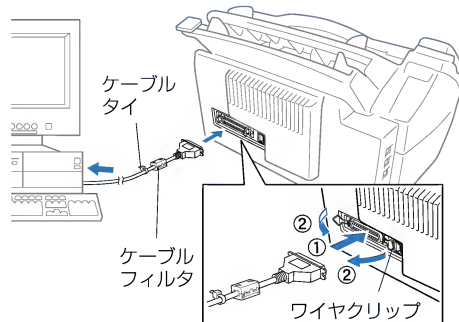
4 本機（MFC-4800J）とコンピュータをパラレルケーブルで接続する

4-a 付属のケーブルフィルタとケーブルタイを図のようにパラレルケーブルに装着します。

注意 ケーブルフィルタの取付方法は、ケーブルフィルタに同梱の取扱説明書に従って取り付けてください。

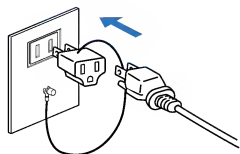
4-b パラレルケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤクリップで固定します。

4-c パラレルケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。



5 本機（MFC-4800J）の電源を入れる

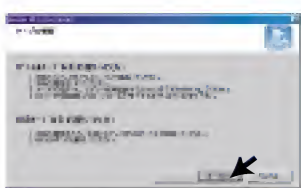
本機の電源コードを電源コンセントに差し込みます。



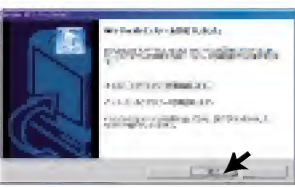
6 コンピュータの画面の指示に従って操作する

Windows[®] 95/98/98SE/Meユーザーの方

6-a ケーブル接続画面で「次へ」をクリックします。



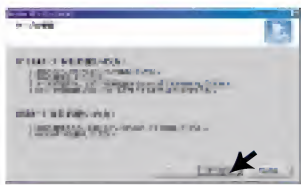
6-b 右の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動され、インストールを続けます。



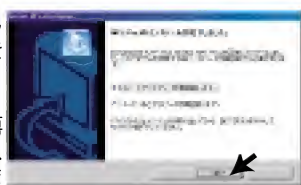
これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

Windows[®] 2000 Professionalユーザーの方

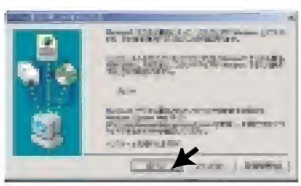
6-a ケーブル接続画面で「次へ」をクリックします。



6-b 右の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動され、インストールを続けます。

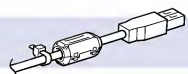


6-c 右の画面が表示したら「はい」をクリックします。



これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

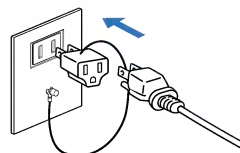
⇒USBケーブルをお使いの方



注意 長さが1.8m以下のUSBケーブルをご使用ください。

4 本機（MFC-4800J）の電源を入れる

本機の電源コードを電源コンセントに差し込みます。



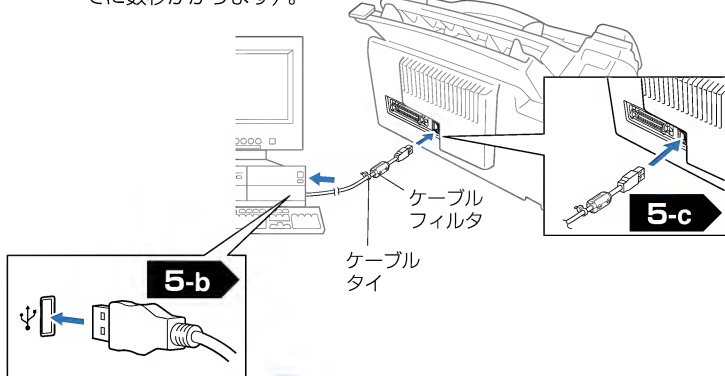
5 本機（MFC-4800J）とコンピュータをUSBケーブルで接続する

5-a 付属のケーブルフィルタとケーブルタイをUSBケーブルに装着します。

注意 ケーブルフィルタの取付方法は、ケーブルフィルタに同梱の取扱説明書に従って取り付けてください。

5-b まず、コンピュータにUSBケーブルを接続します。

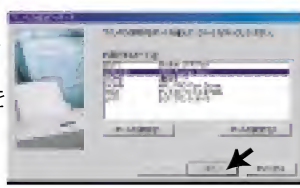
5-c 続いて、本機にUSBケーブルを接続します（インストール画面が表示されるまでに数秒かかります）。



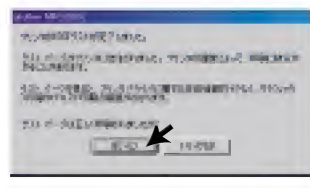
6 コンピュータの画面の指示に従って操作する

Windows[®] 98/98SE/Meユーザーの方

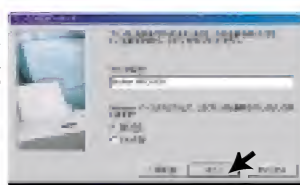
6-a プリンタの追加ウィザード画面で「BRUSB:USB Printer Port」を選択し、続いて「次へ」をクリックします。



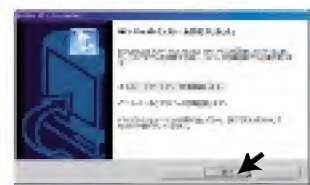
6-d テストページが正しく印刷された場合は、「はい」をクリックします。



6-b 「はい」を選択して通常使うプリンタ名を採用し、続いて「完了」をクリックします。



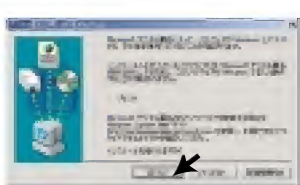
6-e 右の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動され、インストールを続けます。



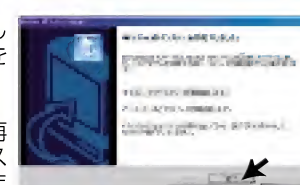
これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

Windows[®] 2000 Professionalユーザーの方

6-a 右の画面が表示したら「はい」をクリックします。



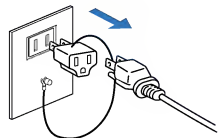
6-b 右の画面が表示したら、「完了」をクリックします。しばらく待つと、コンピュータが再起動され、インストールを続けます。



これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。
本機をプリンタとしてご使用できます。

Windows NT[®] Workstation V4.0ユーザーの方**1 本機（MFC-4800J）の電源コードを電源コンセントから外す** **重要**

本機の電源コードを電源コンセントから外します。インターフェースケーブルが接続されている場合は、インターフェースケーブルも本機から外します。

**2 コンピュータの電源を入れる**

アドミニストレータ権限でログオンする必要があります。

3 本機（MFC-4800J）をコンピュータに接続する

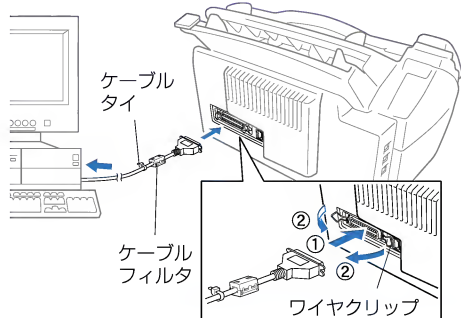
パラレルケーブルを使用して本機をコンピュータに接続します。
パラレルケーブルは別売品となります。

3-a 付属のケーブルフィルタとケーブルタイをパラレルケーブルに装着します。

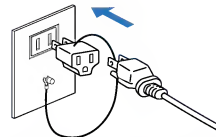
注意 ケーブルフィルタの取付方法は、ケーブルフィルタに同梱の取扱説明書に従って取り付けてください。

3-b パラレルインターフェースケーブルを本機のパラレルインターフェースポートに接続し、ワイヤクリップで固定します。

3-c パラレルケーブルをコンピュータのプリンタポートに接続し、2本のねじで固定します。

**4 本機（MFC-4800J）の電源を入れる**

本機の電源コードを電源コンセントに差し込みます。

**5 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする**

メイン画面が表示されます（モデル名画面が表示された場合は、モデル名をクリックします）。

画面が表示されないときは「マイコンピュータ」から「CD-ROMドライブ」をダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてから画面を表示させてください。

5-a コンピュータの画面の指示に従ってインストールを行ってください。

4 ページの「Windows[®]95/98/98SE/Me/2000ユーザーの方①」の**3-a** から**3-d** と同じ操作をします。

5-b 「はい」を押し、続いて「完了」をクリックします。
しばらくすると、コンピュータが再起動されます。

これで「ソフトウェアのインストール」は完了しました。

本機をプリンタとしてご使用できます。